

## 【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 10月 31日
留学先大学	カリフォルニア州立大学フラトン校（日本語名） California State University Fullerton（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）： （現地言語での名称）：  <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2023年8月－2023年12月
明治大学の所属学部等	国際日本（学部/学科/研究科/専攻等）
学年（出発時の本学での学年）	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

出発前に生活のイメージをつかむために、アメリカの旅行ガイドブックを読みました。おすすめのスポットにかぎらず、安全に関する注意点や取るべき行動についての知識も得られるのでとても参考になりました。私は出発の数日前に荷物の準備を始めたので、これを持っていけばよかったというものがいくつかありました。現地で調達できるものも多いので、何が必要かを考えて選別した方が良いと思います。

## II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：F1	申請先：アメリカ大使館
ビザ取得所要日数：約1週間 （申請してから何日/週間要したか）	ビザ取得費用：160ドル

## 1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

パスポート、学校から送られてくる入学許可書（I-20）、DS160 確認ページのコピー、SAVIS 料金支払い証明書、顔写真です。

## 2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

まず、DS160 というオンライン申請書類を作成します。次に SAVIS 料金を支払います。そして大使館で面接があり、事前の予約が必要です。最後にビザ申請センターで面接時に提出したパスポートとともにビザを受け取ります。有料になりますが郵送を選択することもできます。

## 3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

私の場合は留学先大学と目的を聞かれただけです。あまりの多くのことは質問されなかったので、面接はすぐに終わりました。

## 4. ビザ取得に関して困った点・注意点

とても煩雑な手続きだったので大変でした。特に DS160 にはたくさんの項目があり、詳しい個人情報の入力や質問への回答が求められます。ビザを受け取る場所は小さなビルで見つけにくいです。

## II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

## その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

私は携帯電話の SIM カードを日本にいたうちに調達しました。私は渡航前に契約から新しい電話番号の入手まで済ませたので、現地に到着次第 SIM カードを入れ替えてすぐに使えるようになりました。SIM カードは現地でも入手できますが、プランなどが分かるか不安で、日本で調達した方が通信料の心配がないのでそうしました。現金は日本で両替して持っていました。そのほかの準備として、私の留学先大学で義務付けられている保険への加入が必要でした。明治大学のものと2重で加入することになります。

## Ⅲ. 現地到着後のながれ

## 1. 到着時の様子

利用航空会社	JAL				
航空券手配方法	オンライン ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	ロサンゼルス空港	現地到着時刻	11:20AM		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ( )
移動の所要時間	30分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等  
 タクシーはUberのアプリを使って呼ぶのが簡単で、一番安いと思います。アメリカでは車が主な移動手段であると聞いたので、タクシーを使いました。

大学到着日	8月15日14時頃
-------	-----------

## 2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方：8月18日から入居可能だった。	
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他 ( )
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (8人部屋で、その中に2人部屋の個室が4つあります。)
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他 ( )
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他 ( )
住居の申込み手順	大学から申し込み用のフォームが来るのでそれに回答します。		

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

寮のキャパシティが少ないので、最初は入ることができず、キャンセル待ちになりました。偶然空きが出たので入寮することができました。7月まで住居が決まらなかったのが不安でした。

## 3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
日程	8月18日	
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料	<input type="checkbox"/> 有料 (金額: )
内容の様子は？	留学生を対象にしたオリエンテーションがありました。ホールに集まって、さまざまな人から諸手続きや履修、生活などについての話がされるのでそれを聞きます。その後は図書館の案内があり、施設を見て回りました。朝から夕方まで、ほぼ一日がかりでした。	
留学生用特別ガイド	<input type="checkbox"/> あった	<input checked="" type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8月21日から	

**IV. その他、渡航してから必要な手続きについて****1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？**

オンラインでバーチャルチェックインを行いました。現地の新しい住所を報告するものです。署名された I-20 のドキュメントと、I-94 のドキュメントの提出が求められます。大変な手続きではないのですがすぐに終わります。料金はかかりません。

**2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？**

特にありません。

**3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？**

していません。

**4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？**

していません。

**V. 履修科目と授業について****1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？**

出発前に（ 月 日頃）

オンラインで登録  志願書類に記入して登録  できなかった  その他（ ）

到着後に（8月18日頃）

オンラインで登録  国際オフィス等の仲介  できなかった  その他（ ）

**登録時に留学生として優先されることはありましたか？**

あった  なかった

**優先が「あった」方はどのように優先されましたか？****優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？**

渡航前に履修希望(course interest form)をオンラインで提出します。その段階で希望した授業を履修できる場合もありますが、私の場合は定員や非開講などの都合により事前登録ができませんでした。その場合は専用のフォームからリクエストを送信し、教授と学部に承認をもらったら登録することができます。

**2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？**

正式に履修するまでシラバスを見ることができず、授業名だけで選ばなくてはならないので、実際に授業を受けてみるとイメージと違うということがあり、期限内であれば変更が可能です。

**Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。**

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床	起床・朝食	起床	起床・朝食	起床	起床	起床
8:00	朝食	授業	朝食	授業	朝食	朝食	
9:00		授業		授業	課題	買い物	課題
10:00	授業		授業		課題	買い物	課題
11:00	授業		授業			洗濯	料理
12:00	授業	授業	授業	授業	昼食	昼食	昼食
13:00	昼食	授業	昼食	授業	課題	課題	お出かけ
14:00		授業・昼食	洗濯	授業・昼食	課題	課題	お出かけ
15:00	課題						お出かけ
16:00	課題	課題	課題	課題	家族と電話	自由時間	
17:00			課題	クラブ		自由時間	
18:00				クラブ		夕食	夕食
19:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食		
20:00	運動	運動	運動	運動	運動	課題	入浴
21:00	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	課題	自由時間
22:00	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間
23:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
24:00							

## Ⅶ. 現在までの感想

### 留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

授業は先生の話すスピードが速く、複雑な内容も多かったので、理解するのが大変でした。集中して聞くことと、自主的に予習復習をすることが大切だと分かりました。私は履修しているクラスに加えて、日本語の授業にティーチャーアシスタントとして参加しました。現地の学生が日本に興味を持ってきていることはうれしいし、日本のアニメなどの話題で楽しく話すことができました。クラブや学校が催すイベントなどもあり、いろいろな経験ができました。最初は異なる生活に戸惑い、カルチャーショックを感じることも多かったです。私は特に食生活の面でストレスを感じたので、休みの日は自分で料理をするようにしました。今まで実家で暮らしていた私は、寮生活に慣れるのに時間がかかり、孤独を感じることもありました。その時は、家族や日本にいる友達と連絡を取ることで少し安心することができました。ルームメイトたちとは良好な関係を築けたので、人間関係は特に問題なかったです。必要なものをシェアすることでコストが抑えられるので、協力し合うことが大切だと感じました。私が特に不便だと感じたのは、交通機関が充実していないことです。アメリカは車社会なので、留学生は行動範囲が制限されてしまうという問題点があります。カリフォルニアは広いので徒歩で行ける場所はとても少なく、タクシーやバスが必要です。また、治安の面から一人で外出することは極力避けるようにしていました。友達になった現地の学生が車に乗せてくれた時は、一緒にドライブしたり、お出かけしたりできました。授業の課題やテストで忙しくなる時期もありますが、時に遊んだり、観光したりもできたので、学業とプライベートを両立して有意義な留学生活になっています。

### 留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

英語の勉強については、会話の訓練をしておくことをおすすめします。自分の言いたいことをうまく伝えられないもどかしさを経験し、オフィスアワーに行ってもっと練習しておけばよかったと思いました。入試や英語の能力試験用の単語集に出てくる単語は会話ではあまり使われないので、固有名詞などの日常生活でよく使われる単語の知識が重要だと感じました。留学前の手続きや履修などはとても苦労しました。なかなかメールの返信が来ないことがよくあるので根気強く取り組む必要があります。また、分からないことがあればすぐに質問した方が良いです。現地の人々は、直接助けを求めたら、協力的にサポートしてくれました。先生たちも話しやすく、感じの良い人ばかりなので、怖がらずに頼って良いと思います。現地の学生・留学生問わずたくさんの友達を作ることをおすすめします。現地の学生と話すのはとても刺激的だし、おすすめのスポットを教えてください、地域について深く知ることができます。また、日本人留学生の存在も重要で、困った時に助け合ったり、悩みを相談したりできる心強い味方になると思います。この学校には日本人の留学生が想像以上にいるので、適度に日本人留学生と関わって精神的にリラックスすることができました。私はルームメイトが日本人だったので、練習のために英語で会話する機会を作っていました。現地の学生と交流すると、彼らが自立していると感じました。驚いたのと同時に勉強になる点もたくさんありました。留学中は身の回りのことをすべて自力で対処しなければならないので大変なことが多いですが、自立し、成長できる良い機会でもあるので、前向きな心持ちで頑張ってください。